

三菱 サイド エンタリング ミキサ



三菱化工機株式会社

MITSUBISHI KAKOKI KAISHA, LTD.

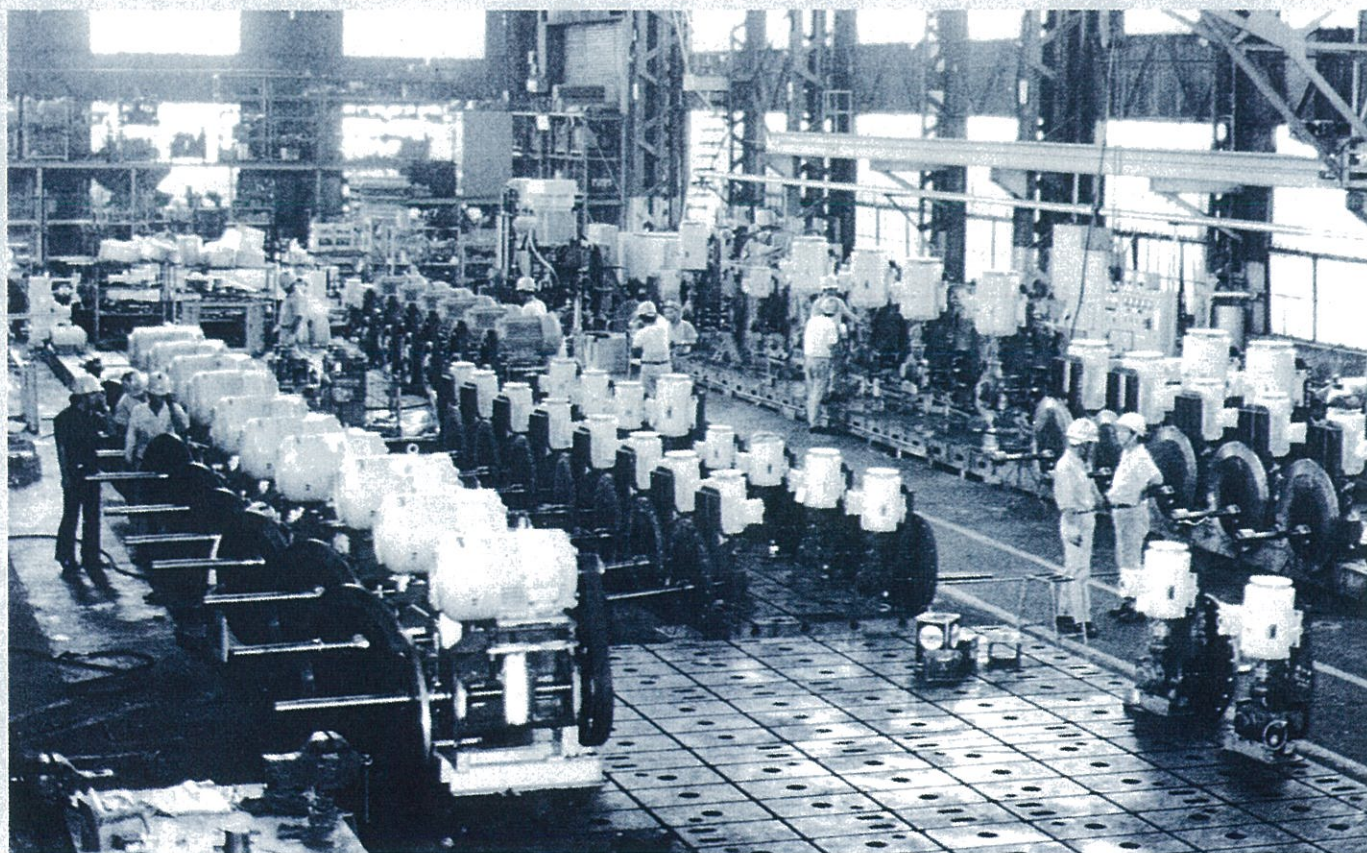
産業機械営業部

Tel.044-396-3220 Fax.044-396-3224

<https://www.kakoki.co.jp>



タンクミキサは
安全性と実績を誇る
当社のシリーズから
お選び下さい。



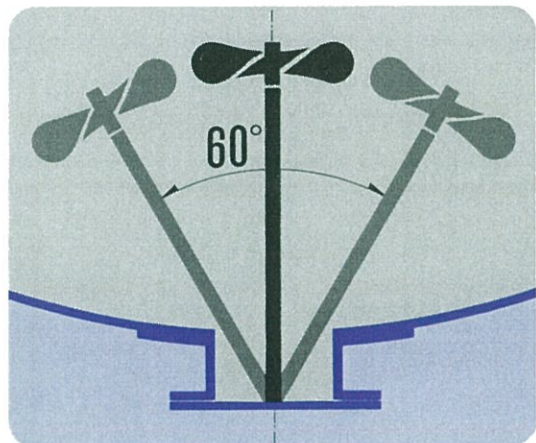
モデルチェンジにより

さらに一步進んだ 三菱サイド エンタリング ミキサ

三菱サイド エンタリング ミキサには、次の特長があります。

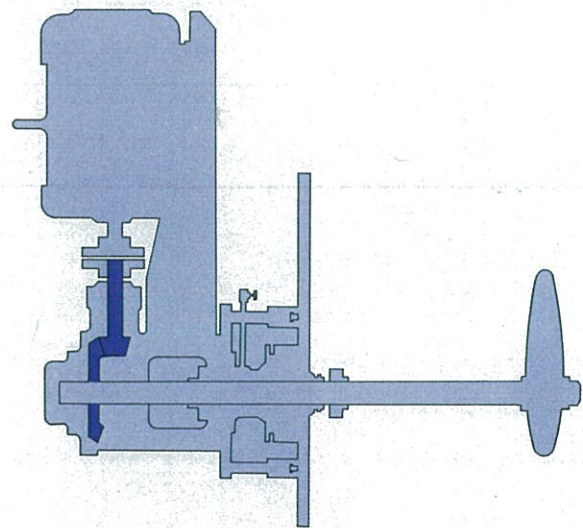
- ① プロペラは 精密仕上の一体鋳造品マリンプロペラを採用しております。
- ② メカニカルシールの取付位置は 高粘度液にも十分適応できるよう タンク内液の近くとなっております。
- ③ 軸受は 長期間の運転を可能にする ころがり軸受にしてあります。
- ④ 耐圧部は 十分な強度と耐久性のある構造にしてあります。
- ⑤ ミキサの構造は ユニット方式なので メンテナンスは簡単に行えます。
- ⑥ 取付フランジは API, JIS 規格に準拠した板厚とし 開口部の溶接も完全溶け込みとなっております。従ってタイロッドなどの設置は不要です。
- ⑦ 球面ユニット部は パッキン構造に加え リップ付特殊パッキンを設け 二重漏洩防止構造といたしました。
- ⑧ ヒンジピンは 脱落防止を考慮し 溝付ナットと割ピンの方式といたしました。
- ⑨ ギアタイプミキサは 製作精度の高いギアを使用しておりますので 静かな運転が行えます。
- ⑩ ベルトタイプミキサは ギアタイプミキサに比べ つぎのような特長があります。
 - ギアタイプに比べ さらに低騒音化が可能です。
 - モータを外さずに全てのメンテナンスが行えます。
 - ギアオイルの必要がなく 維持費が安くなります。
 - 使用ベルトは静電気滞電防止を施した高性能ベルトを採用し 安全性には十分考慮しております。

VAタイプ (Variable Angle)



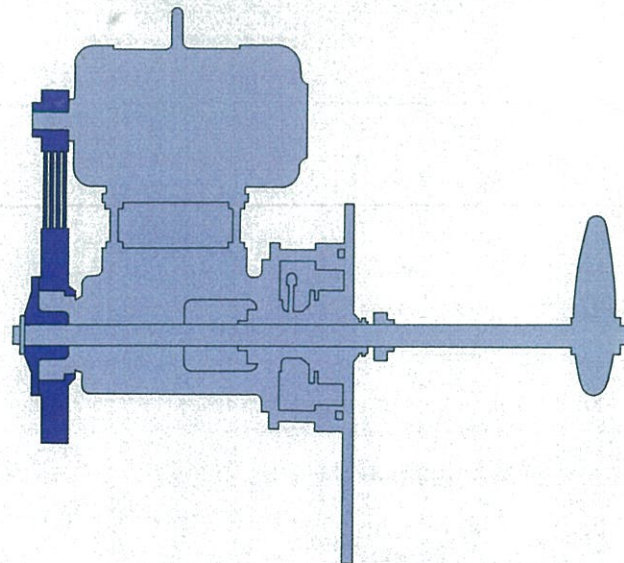
- ① 油のスラッジ沈降防止とともに 油の性状均一化に最適です。
- ② スラッジ沈降防止とともに 油の温度均一化にも使われます。
- ③ 特に大、中型タンクに多く使われます。
- ④ 最小の動力で最大の効果を得るため プロペラ方向は水平で 60°の範囲内は自由に調節することができます。

VA-G型 (Variable Angle-Gear)



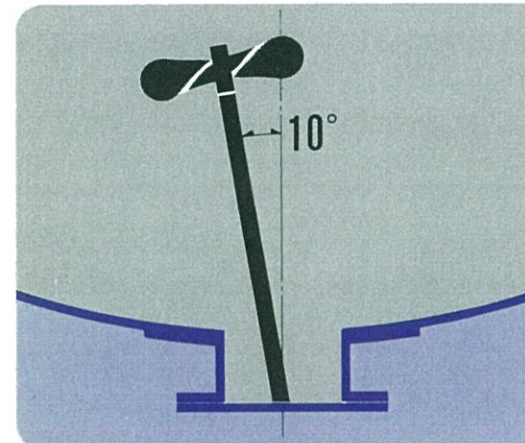
- 減速機構には スパイラル・ベベル・ギアを採用しております。
- 軸封は メカニカルシールを採用しております。
- モータは 標準横型モータを使用しており 他の流用および転用ができます。
- 減速機構には Vベルトを使用した低騒音型ミキサです。

VA-V型 (Variable Angle-Vbelt)



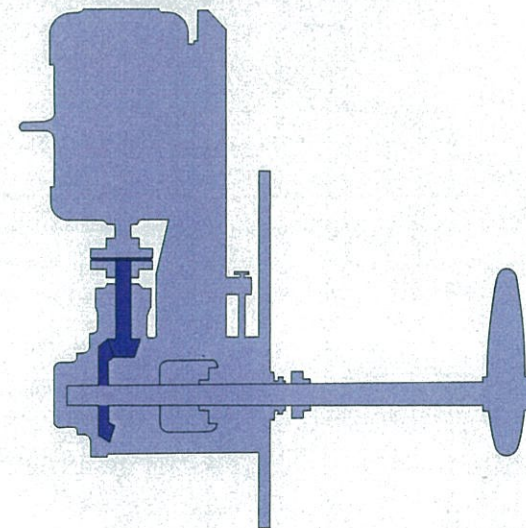
- Vベルトは 高馬力伝達用の特殊なものを用いており 寿命が長く かつ耐油性、耐熱性に優れ また 静電防止を施してあります。
- モータは 低騒音仕様とする場合には 低騒音用モータを使用しております。

FAタイプ (Fixed Angle)



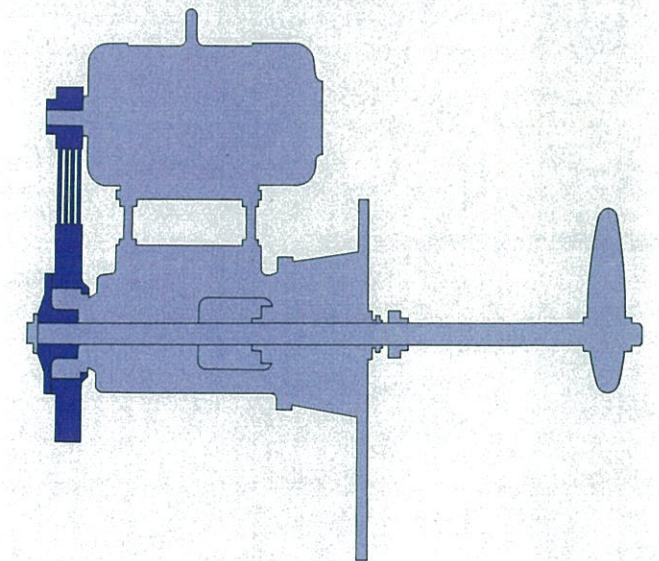
- ① 異種液の混合 ならびに油の性状均一化に最適です。
- ② 液の温度均一化、溶解など多くの目的に使われます。
- ③ 比較的中・小型タンクに多く使われます。
- ④ 混合効果を上げるため プロペラ方向はタンク中心に向い 左側10°方向で取付けます。

FA-G型 (Fixed Angle-Gear)



- 取付フランジ部分を除き構造は 全てVA-G型と同一であり互換性があります。
- プロペラ方向は 槽の形状、用途に応じて変えることができます。

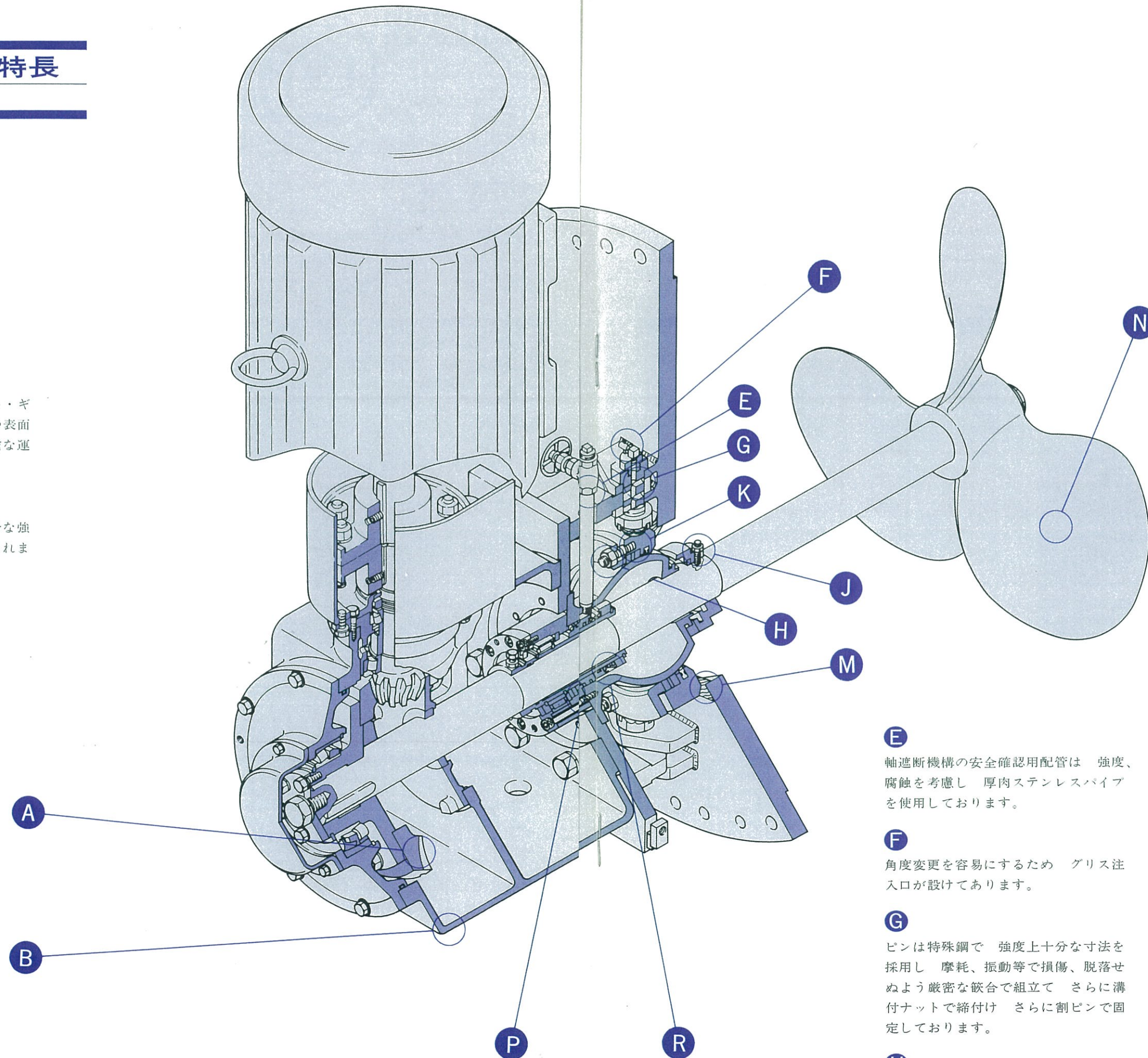
FA-V型 (Fixed Angle-Vbelt)



- 取付フランジ部分を除き構造は 全てVA-V型と同一であり互換性があります。
- プロペラ方向は 槽形状、用途に応じて変えることができます。

構造および特長

VA-G型



A

グリーソン・スパイラル・ベベル・ギアを使用し 精密に仕上げ かつ表面処理を施してありますので 静粛な運転が行えます。

B

ケーシング その他の部品は十分な強度を有し 長期間の使用に耐えられます。

A

B

P

R

F

E

G

K

J

H

M

N

J

遮断機構を装備していますので タンク内に液が入っていても メカニカルシールなど その他の交換ができます。

K

完全な漏洩防止を行うため グランドパッキン、ダイヤフラムシールおよび特殊パッキンにより三重の軸封機構となっております。

M

マンホールカバープレートは API650、JIS B8501に準拠した十分な板厚とし ミキサとの取付ノズルは完全溶け込みとなっております。

N

プロペラは 純正ピッチ船用タイプを採用し 3枚翼一体鋳造品に精密仕上げを施しております。

P

メカニカルシール部とニードルベアリング部を完全に分離させるため 二重のオイルシールを設けております。

R

軸封機構はユニット方式のメカニカルシールを使用しておりますので 簡単に交換が行なえます。

E

軸遮断機構の安全確認用配管は 強度、腐蝕を考慮し 厚肉ステンレスパイプを使用しております。

F

角度変更を容易にするため グリス注入口が設けてあります。

G

ピンは特殊鋼で 強度上十分な寸法を採用し 摩耗、振動等で損傷、脱落せぬよう厳密な嵌合で組立て さらに溝付ナットで締付け さらに割ピンで固定しております。

H

パッキン押えは 剛性のある鋼を使用し 締付ボルトは強度、腐蝕を考慮し ステンレスを使用しております。

構造および特長

VA-V型

A

ミキサのメンテナンスの際には モーターを取外す必要はありません。

B

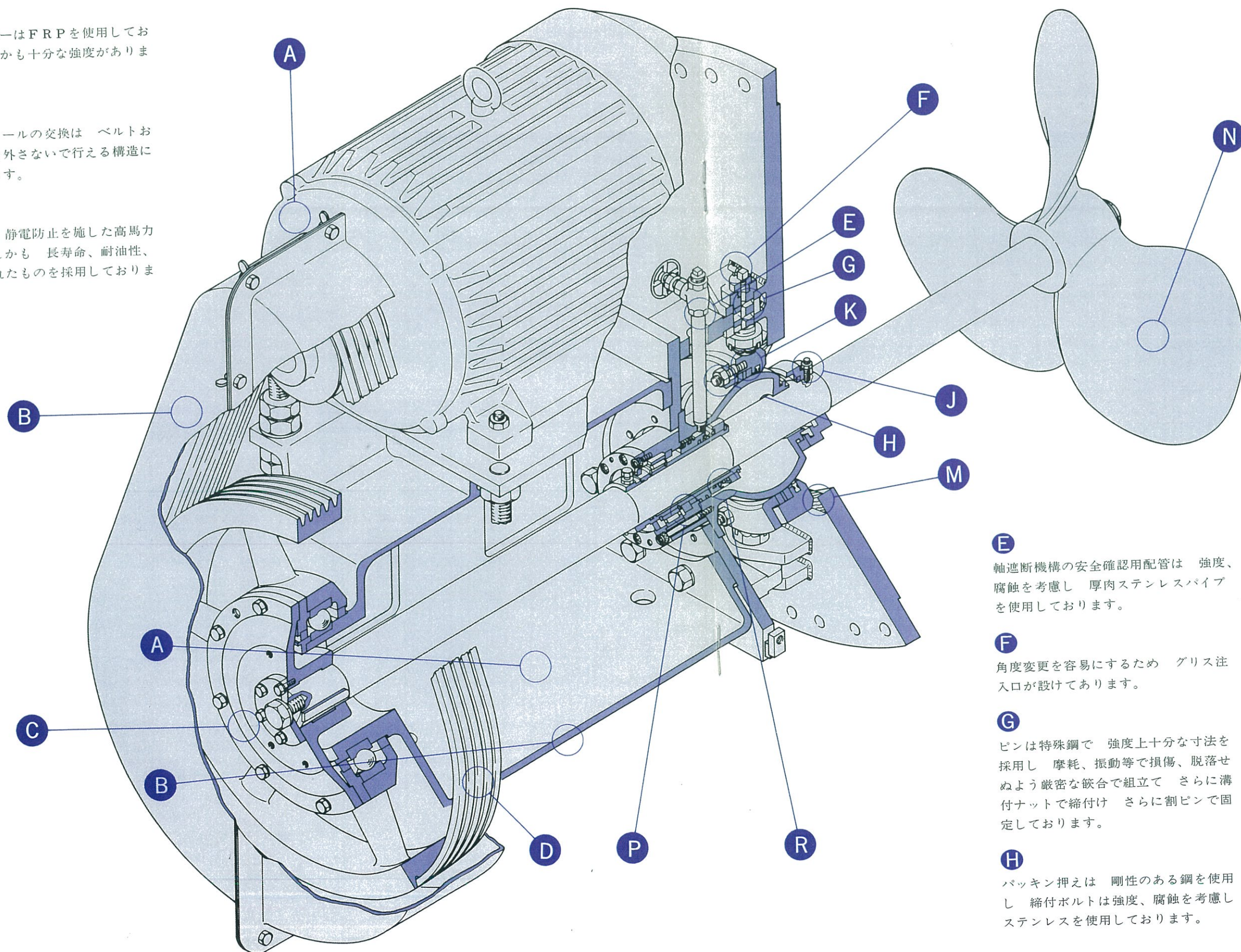
VベルトカバーはFRPを使用しており軽量で しかも十分な強度があります。

C

メカニカルシールの交換は ベルトおよびプーリを外さずにできる構造になっております。

D

Vベルトは 静電防止を施した高馬力伝達用で しかも 長寿命、耐油性、耐熱性に優れたものを採用しております。



J

遮断機構を装備していますので タンク内に液が入っていても メカニカルシールなど その他の交換ができます。

K

完全な漏洩防止を行うため グランドパッキン、ダイヤフラムシールおよび特殊パッキンにより三重の軸封機構になっております。

M

マンホールカバープレートは API650、JIS B8501に準拠した十分な板厚とし ミキサとの取付ノズルは完全溶け込みになっております。

N

プロペラは 純正ピッチ船用タイプを採用し 3枚翼一体鋳造品に精密仕上げを施しております。

P

メカニカルシール部とニードルベアリング部を完全に分離させるため 二重のオイルシールを設けております。

R

軸封機構はユニット方式のメカニカルシールを使用しておりますので 簡単に交換が行なえます。

E

軸遮断機構の安全確認用配管は 強度、腐蝕を考慮し 厚肉ステンレスパイプを使用しております。

F

角度変更を容易にするため グリス注入口が設けてあります。

G

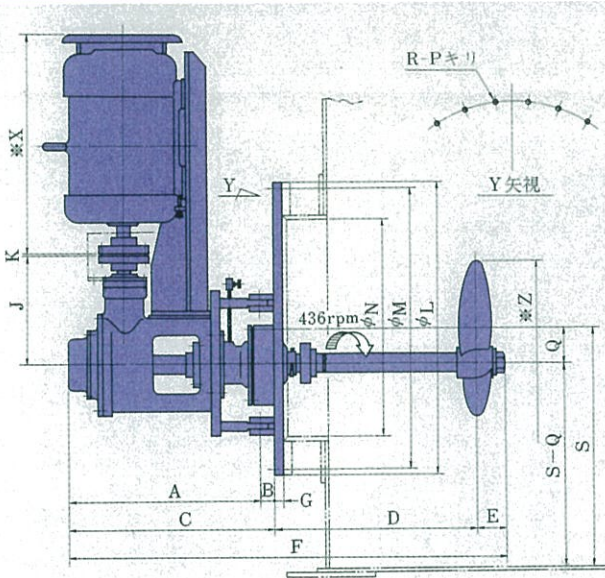
ピンは特殊鋼で 強度上十分な寸法を採用し 摩耗、振動等で損傷、脱落せぬよう厳密な嵌合で組立て さらに溝付ナットで締付け さらに割ピンで固定しております。

H

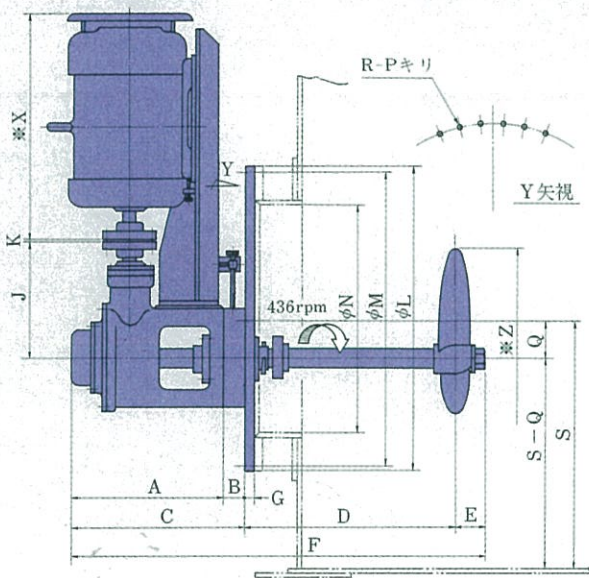
パッキン押えは 剛性のある鋼を使用し 締付ボルトは強度、腐蝕を考慮し ステンレスを使用しております。

外形寸法 (Gear Type)

VA-G型



FA-G型



kW		3.7	15.0	30.0
		5.5	18.5	37.0
		7.5		
		11.0	22.0	45.0
ミキサ型式		36 B	46 B	56 B
主 要 部 寸 法 (mm)	A	590	670	740
	B	50	50	50
	C	640	720	790
	D	690	710	750
	E	90	90	90
	F	1420	1520	1630
	J	270	305	395
	K	3	3	4
取付フランジ		24インチ	30インチ	

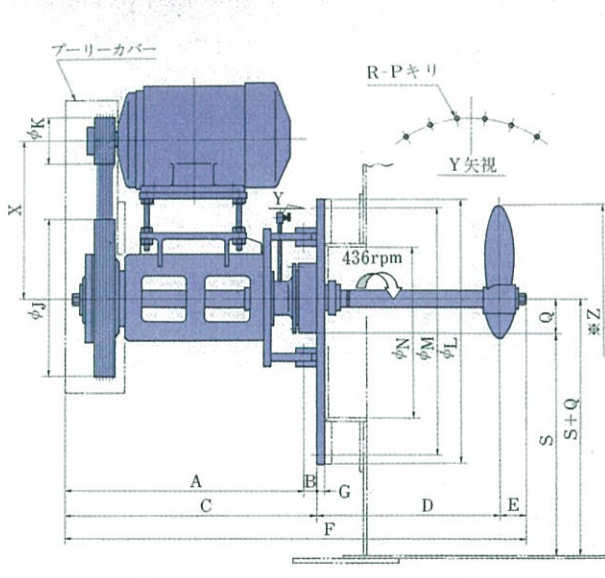
kW		3.7	15.0	30.0
		5.5	18.5	37.0
		7.5		
		11.0	22.0	45.0
ミキサ型式		36 B	46 B	56 B
主 要 部 寸 法 (mm)	A	445	520	580
	B	50	60	70
	C	495	580	650
	D	530	540	570
	E	90	90	90
	F	1115	1210	1310
	J	270	305	395
	K	3	3	4
取付フランジ		24インチ	30インチ	

(mm)

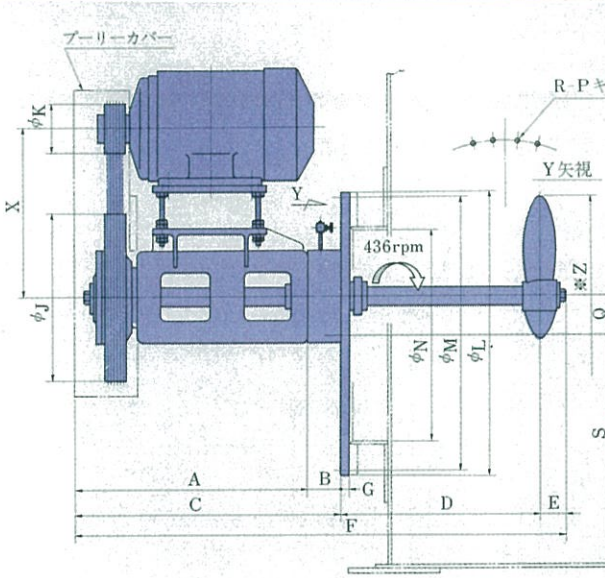
標準取付フランジ寸法 (API-650 JIS-B8501)								
呼び径	L	M	N	R	P	Q	S	G
30インチ	984	921	762	42	22	130	915	34/30
24インチ	832	768	610	28	22	50	762	26

外形寸法 (Belt Type)

VA-V型



FA-V型



kW		3.7	15.0	30.0	
		5.5	18.5	37.0	
		7.5			
		11.0	22.0		
ミキサ型式		36 B	46 B	56 B	
主 要 部 寸 法 (mm)	A		740	950	1110
	B		50	50	50
	C		790	1000	1160
	D		690	710	750
	E		90	90	90
	F		1570	1800	2000
	J		460	575	655
	K	50Hz	136	170	194
		60Hz	114	142	162
	X	50Hz	525	587	640
		60Hz	540	605	660
取付フランジ		24インチ	30インチ		

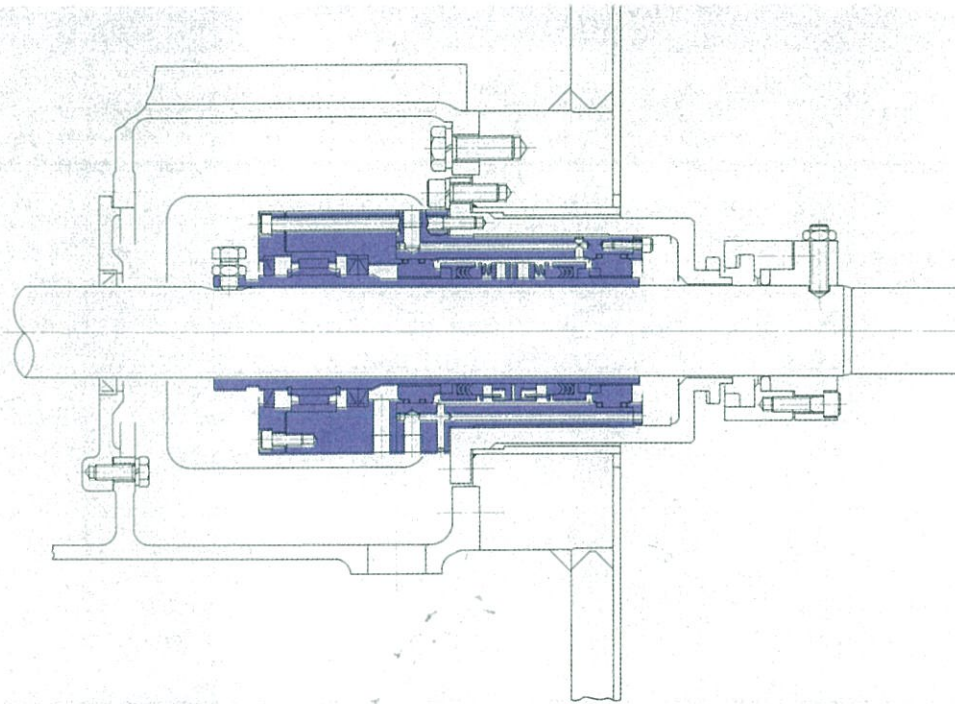
kW		3.7	15.0	30.0	
		5.5	18.5	37.0	
		7.5			
		11.0			
ミキサ型式		36 B	46 B	56 B	
主 要 部 寸 法 (mm)	A		595	800	950
	B		50	60	70
	C		645	860	1020
	D		530	540	570
	E		90	90	90
	F		1265	1490	1680
	J		460	575	655
	K	50Hz	136	170	194
		60Hz	114	142	162
	X	50Hz	525	587	640
60Hz		540	605	660	
取付フランジ		24インチ	30インチ		

- 取付フランジ寸法は 前ページを参照して下さい。
- ※Z寸法(プロペラ径)は 液の仕様により決定いたします。
- ※X寸法は モータの防爆仕様および モーターメーカーなどにより 決定いたします。

特殊サイドエンタリングミキサ

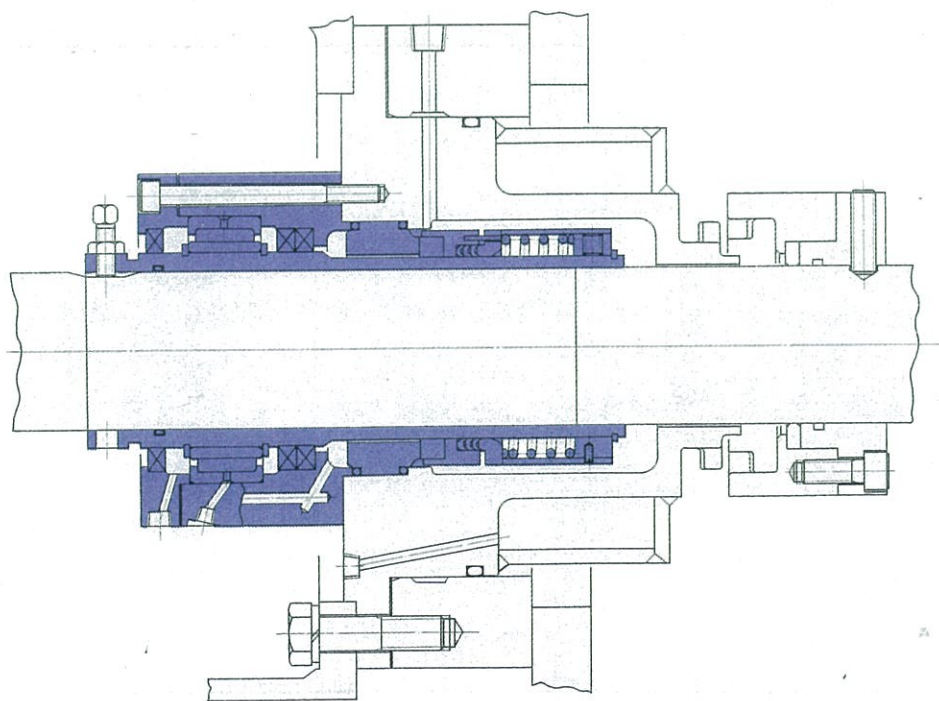
一般化学用ミキサ

- 一般化学用として 前頁に記載しているFA-G型ミキサにダブルメカニカルシールを使用しております。
- 材質は SUS304、SUS316
その他液の仕様により決めることができます。
また ガスケット類も広範囲に選定できます。
- 遮断機構を装備しており タンク内に液が入っていてもメカニカルシールその他の部品交換が簡単にできます。



高温用ミキサ

- アスファルト、タールなど特に運転温度が高く 温度が低下した場合に 攪拌液が固化する恐れのあるものに使用できます。
- 最高使用温度は 230℃まで可能です。
- 温度低下の際の固化を防ぐため 保温などいろいろな処置ができます。
- 材質は SUS304、SUS316
その他液の仕様により決めることができます。



※ 上記以外の特殊仕様のミキサも ご要望に応じて製作いたします。

その他のミキサ

●大型トップエンタリングミキサ

標準型ミキサより出力の大きなミキサで 標準型と同じような特長と給油装置を備えた攪拌機です。

●ボトムエンタリングミキサ

槽底より攪拌を行なうミキサです。

●標準型トップエンタリングミキサ

E型ミキサより出力の大きいミキサで あらゆる用途に使用できます。

●E(簡易)型トップエンタリングミキサ

標準型ミキサより出力が小さく ミキサ構造も簡単です。

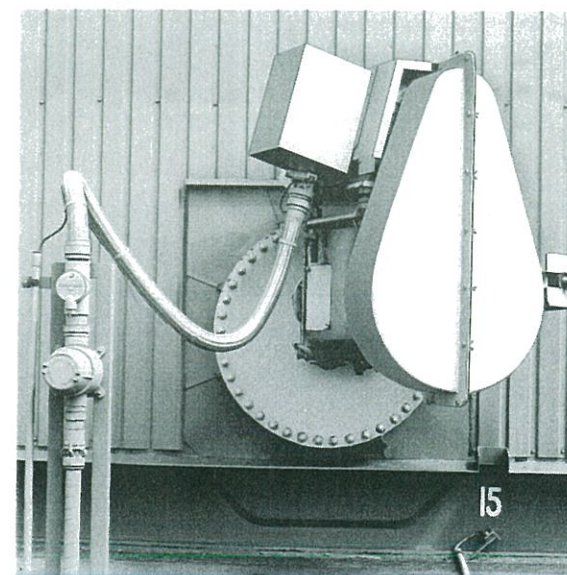
※ 上記のようなミキサも製作しておりますので お問い合わせください。

ご照会に際して

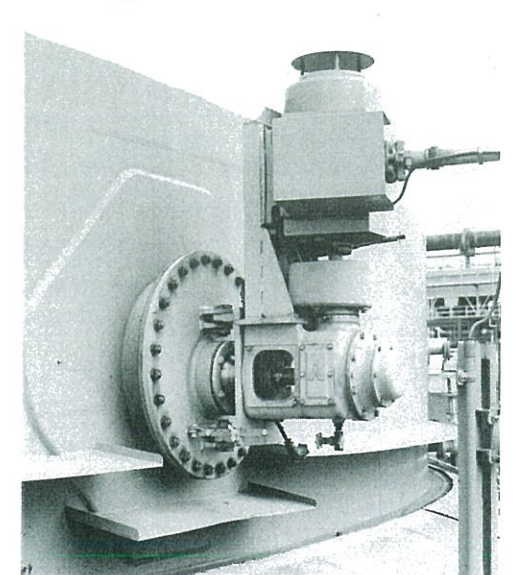
ご照会の節は、下記の事項をお知らせください。

タンク仕様	容量、直径、高さ、形状、加熱コイルの有無、マンホールの位置および寸法など。
液仕様	液名、運転温度、比重、粘度、液比率、固形分、腐蝕性分の有無など。
攪拌目的	沈降防止、性状均一化、混合など。
攪拌時間	連続運転、1日6～8時間運転など。
電動機仕様	電源、防爆仕様（端子箱も含む）電線管取付寸法など。
その他	附属品、予備品、塗装色など。

VA-V型



VA-G型

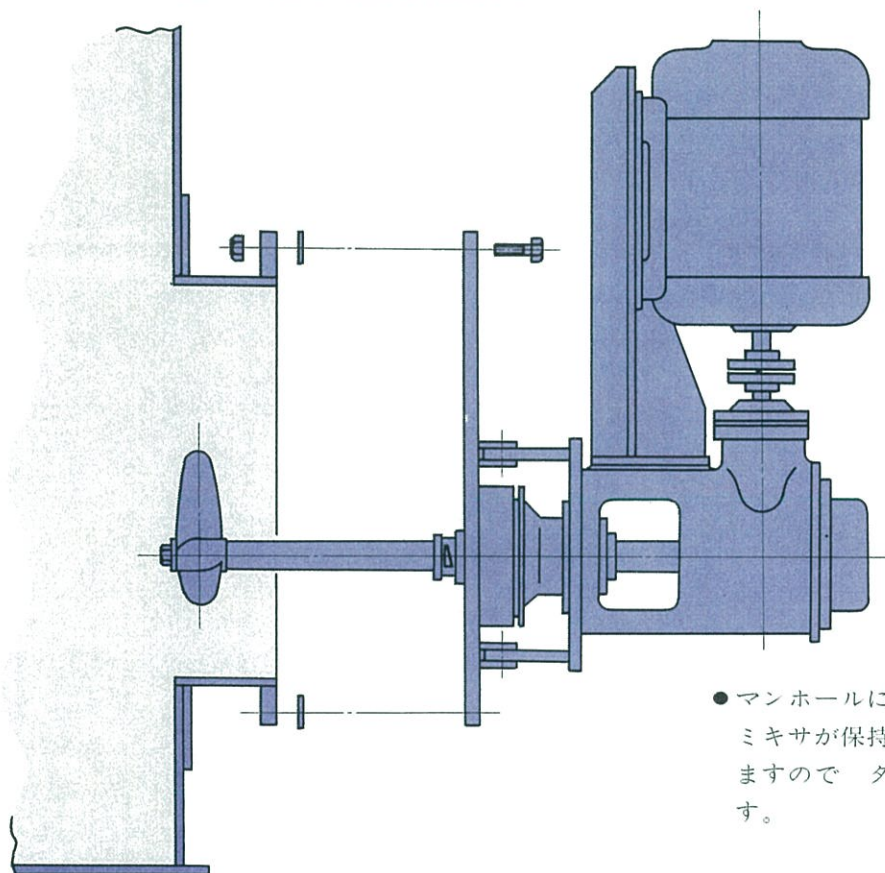


MITSUBISHI



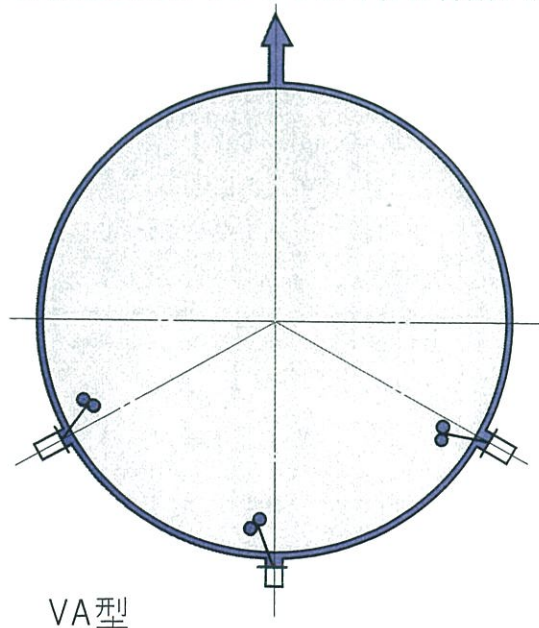
Side Entering Mixer

- タンク側壁のマンホールに簡単に取り付けられます。

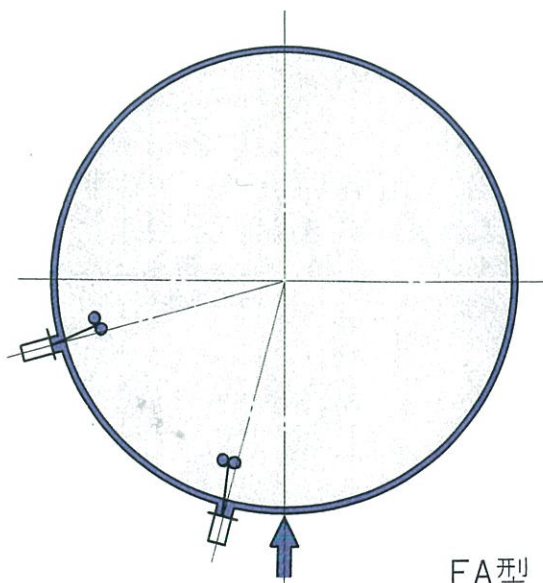


- マンホールに取付けるだけで十分にミキサが保持できるよう設計してありますのでタイロッドの設置は不要です。

- タンクの容量に応じてミキサ取り付け台数が決定されます。



VA型



FA型